

# ごみ減量

# もったいない MOTTAINAI かわらばん

第 25 号

平成23年5月30日

発行

秋田市環境部環境都市推進課 〒011-0904 秋田市寺内蛭根三丁目24-3

電話：866-2943 FAX：863-6683 E-mail：ro-evcp@city.akita.akita.jp

秋田市HP <http://www.city.akita.akita.jp/> くらし → ごみ・リサイクル・環境 → 秋田市環境部HP

H22ごみ量は  
こうなった！

H22ごみ量はどのくらい？

秋田市で、平成22年度の1年間に排出されたごみは、13万1千502トンとなり、内訳は、家庭ごみと粗大ごみを合わせた処理ごみが11万3千921トン（86・6％）リサイクルされる資源化物が1万7千581トン（13・4％）でした。また、家庭ごみと粗大ごみを合わせた処理ごみを排出元別にみると、各家庭から出されたごみが7万642トン、事業活動に伴って会社・学校などから出されたごみが4万3千279トンで、処理ごみの約6割が家庭から出されたものでした。

平成21年度と比較すると、総量は1千971トンの減で、家庭ごみと

前年度より減少も、  
減量目標には届かず！

★毎年6月は「環境月間」です。

今年度最初の「もったいないかわらばん」は、平成22年度のごみ量についてお知らせします。



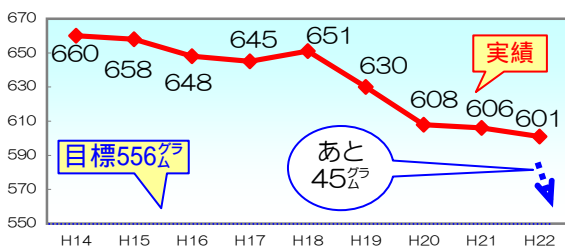
秋田市ごみ減量キャラクター  
エコアちゃん

粗大ごみを合わせた処理ごみが0・9％の減、資源化物が4・8％の減という結果となり、わずかな減少に止まりました。

1人1日あたりのごみ量は？

市民1人1日あたりのごみ量については、第24号で速報値をお伝えしましたが、確定数値でもやはり目標数値556グラムには到達しませんでした。

平成22年度に市民1人が排出した処理ごみ（家庭ごみ＋粗大ごみ）は平均で1日601グラム。新聞（28面）約4日分の重さとだいたい同じくらいで、目標数値までは、市民1人1日あたりあと45グラムの減量が必要でした。



市民1人1日あたりのごみ量の推移

グラフは、「市民1人1日あたりのごみ量」の推移をまとめたものです。平成19年以降、減少傾向にはありますが、21年、22年と減量の割合が小さくなってきました。市では、「市民1人1日あたりのごみ量」を平成22年度までに556グラム以下にすることを目標にしていましたが、なかなか減っていない現状から、当初目標達成期間を平成24年度まで延長しました。目標達成まであと45グラム。家庭ごみを出す際には、まずは徹底した生ごみの水切りと、新聞などの古紙類を混ぜないことやお菓子の箱などの雑がみの分別が重要です。

市でも、目標達成に向けて、減量キャンペーン・出前講座や生ごみの減量に向けた新たな事業を通じて、より一層減量啓発に取り組みしていきます。市民のみなさんの減量への協力をお願いします。

# 今年の環境展はこれだ！

今年の環境展は新たな展開に…アゴラ広場で、水道ふれあいフェアとの同時開催の他に、『ごみ減量市民フォーラム』を開催します。

と き ; 平成23年6月4日(土)  
 ところ ; フォンテAKITA7階

## 内容

### 第1回優良事業者表彰

ごみの減量、再資源化に取り組んでいる事業者で、特に優良な事業者4社を表彰。

### 実演！エコ料理

講師に伊藤睦子さんを迎え、ごみを出さない手軽で美味しいエコ料理などの作り方を実演。

### 赤星たみこさん講演会

「ごみを出さない暮らしのコツ」  
 今すぐできるごみ減量のコツ、無駄を省いた効率的で美しい生き方をテーマに講演。  
 ●エコグッズ抽選会あり

**ごみ減量市民フォーラム**  
 平成23年6月4日(土)  
 フォンテAKITA7階

10:30~11:00 オープニング  
**第1回優良事業者表彰**  
 ごみの減量、再資源化に取り組んでいる事業者で、特に優良な事業者4社を表彰

11:00~12:10 **実演！エコ料理**  
 講師：伊藤睦子さん  
 ごみを出さない手軽で美味しいエコ料理と、デザート作り方を実演。スクリーンで先生の手元を見て完成品は参加者で試食。お楽しみに！

13:30~15:00 **赤星たみこさん講演会**  
**「ごみを出さない暮らしのコツ」**  
 今すぐできるごみ減量のコツと、無駄を省いた効率的で美しい暮らし方をテーマに講演。  
 ●エコグッズ抽選会あり  
**エンディング エコグッズ抽選会**  
 赤星たみこさん、講師、エンセイス、同席者様は、毎日「もったいない」を実践し、結果のみならずエコロジーな暮らしを追求中の人々。

**水道ふれあいフェア&環境展**  
 6月1日~7日は「水道週間」。日ごころがくく水ふれあいをより知っていただく機会に。  
 ●お水のコピー  
 水道水やミネラルウォーターを飲み比べ  
 ●水道アンケート  
 水の音を聴き1,200人に聴き  
 ●緑のコピー  
 わたあめ・スーパーボールすくい  
 ●パッキン交換・水廻り業者コーナー、展示など

10:30~15:00 **子育て応援Seed おもちゃの病院**  
 こどもたちのおもちゃを診察して修理します

**わらしべ貯金箱**  
 不審な貯金箱が盗まれたら、一攫千金の貯金箱「わらしべ」を盗んで盗むことで参加できます

**もったいない市**  
 古物や不用品、不要品を安く購入して、再利用やリサイクルを促進していただく市

**秋田市環境活動推進協議会 エコバッグ展**  
 環境にやさしいエコバッグを展示・販売

**環境配慮商品展**  
 環境にやさしい商品展示

**ごみ分別体験**  
 エコキャンドル体験



## 知ってる!? ごみ発電のおはなし



秋田市ごみ減量キャラクター エコアちゃんファミリー

秋田市総合環境センターでは、ごみを燃やした熱で発電を行い、余剰電力を売却しています。

### 平成23年4月の状況

発電電力量	3,896 MWh
売却電力量	1,651 MWh
売却収入	1,471 万円
売却収入(4月からの累計)	0.15 億円

4月は、前年同月と比較して2号炉の運転日数が短かったため、総発電量・売却電力量ともに少なめでした。

ごみ発電についてのお問い合わせは総合環境センターまで  
 電話839-4816